

昭和の日



看護部通信 2026年4月

- ① 今月の院内研修
- ② 倫理的感受性の up



① 今月の院内研修

感染対策委員会主催の研修「手指衛生～擦式アルコール消毒・手洗い・フラックライト～」を院内全体で行いました。仙南保健所圏内での季節性インフルエンザ等は減少してきていますが、どこに感染症が潜んでいるか分からないため、職員一同、意識高く研修に取り組んでいました。

感染対策の原則である「持ち込まない/持ち出さない/拡げない」を意識しながら日々のケアに繋げていきたいと思えます。

② 倫理的感受性の up

日本精神科看護協会／倫理綱領より

11. 社会貢献・正義

精神科看護職は、精神障害に関する正しい知識の普及やこころの健康づくりに寄与する。また、障害等の種類や有無を問わず、誰もが差別なく受け入れられ、安心して暮らせる社会の実現に貢献する。

当院でも、精神障害の方々地域で安心して生活が出来るように「こころのバリアフリー」を意識の根底にして治療や看護を実践していきたいと思っております。

それでは、また来月に



2026年4月30日

看護部

※背景の写真等は4月8日(水)に当院職員が撮影した写真を使用しています